

令和 7 年度 市民意識調査結果

能代市企画部地域情報課

調査の目的

幅広い年齢層の方を対象に、生活環境や市の施策などについてどのように感じ、またどのように考えているかを把握し、市がこれまで実施してきた施策・事業の検証を行うとともに、その効果や改善策、新たな取り組みなどを検討する際の参考にする。

調査概要

調査対象：市内に在住する満18歳以上の方2,000人

抽出方法：住民基本台帳から年齢区分毎に無作為抽出

調査方法：郵送またはインターネットによる回答方式

調査期間：令和7年6月5日(木)～6月26日(木)

回収率：36.4%(727人)

調査項目

あなたについて（回答者プロフィール）	【問1】
日ごろ感じていることについて	【問2～16】
日ごろ心がけて(行って)いることについて	【問17～21】
情報通信機器の利用状況について	【問22～25】
食育について	【問26～27】
生ゴミ・資源ゴミについて	【問28～29】
カーボンニュートラル・デコ活について	【問30～31】
あなたご自身のことについて	【問32～35】
生涯学習・社会教育について	【問36～41】
読書について	【問42～44】
公共交通について	【問45】
道の駅ふたつについて	【問46～48】
街路樹について	【問49～52】
市政について	【問53～57】

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。（合計欄は100.0としています。）

※調査項目によっては、複数回答(問29・35・37・38・39・40・41・44・47・51・52・53・57)があり、合計が100%にならない項目もあります。

調査結果概要

【問1】(1) あなたの性別は

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 男性	317	43.6	364	46.4	-2.8
2 女性	401	55.2	416	53.1	2.1
3 その他	4	0.6	4	0.5	0.1
4 無回答	5	0.7	0	0.0	0.7
合 計	727	100.0	784	100.0	

【問1】(2) あなたの年代は

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 10代	16	2.2	12	1.5	0.7
2 20代	83	11.4	68	8.7	2.7
3 30代	84	11.6	113	14.4	-2.8
4 40代	117	16.1	130	16.6	-0.5
5 50代	130	17.9	128	16.3	1.6
6 60代	162	22.3	187	23.9	-1.6
7 70代以上	131	18.0	146	18.6	-0.6
8 無回答	4	0.6	0	0.0	0.6
合 計	727	100.0	784	100.0	

【問1】(3) あなたの家族構成は

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 単身世帯（ひとり暮らし）	151	20.8	130	16.6	4.2
2 夫婦のみの世帯	153	21.0	198	25.3	-4.3
3 2世代（親と子）の世帯	331	45.5	351	44.8	0.7
4 3世代（親と子と孫）以上の世帯	54	7.4	69	8.8	-1.4
5 その他の世帯	34	4.7	36	4.6	0.1
6 無回答	4	0.6	0	0.0	0.6
合 計	727	100.0	784	100.0	

【問1】(4) あなたの住んでいる地域は

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 本庁地区	301	41.4	339	43.2	-1.8
2 向能代地区	113	15.5	116	14.8	0.7
3 南地区	127	17.5	141	18.0	-0.5
4 扇淵地区	32	4.4	37	4.7	-0.3
5 檜山地区	8	1.1	18	2.3	-1.2
6 鶴形地区	8	1.1	6	0.8	0.3
7 常盤地区	21	2.9	21	2.7	0.2
能代地区計	610	83.9	678	86.5	-2.6
8 天神地区	9	1.2	8	1.0	0.2
9 荷上場地区	10	1.4	6	0.8	0.6
10 二ツ井地区	53	7.3	53	6.8	0.5
11 種梅地区	10	1.4	8	1.0	0.4
12 田代・濁川地区	1	0.1	0	0.0	0.1
13 切石・荊又石地区	6	0.8	8	1.0	-0.2
14 仁鮒・小掛地区	9	1.2	10	1.3	-0.1
15 富根地区	11	1.5	9	1.1	0.4
二ツ井地区計	109	14.9	102	13.0	1.9
16 無回答	8	1.1	4	0.5	0.6
合 計	727	100.0	784	100.0	

【問1】(5) あなたの職業は

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 農林漁業	24	3.3	22	2.8	0.5
2 自営業・会社経営	50	6.9	61	7.8	-0.9
3 会社員・団体職員	260	35.8	282	36.0	-0.2
4 公務員	34	4.7	40	5.1	-0.4
5 パート・アルバイト	124	17.1	115	14.7	2.4
6 学生	21	2.9	15	1.9	1.0
7 主婦・家事専業	88	12.1	66	8.4	3.7
8 その他	117	16.1	182	23.2	-7.1
9 無回答	9	1.2	1	0.1	1.1
合 計	727	100.0	784	100.0	

日ごろ感じていることについて

【問2】能代市は住みやすいまちだと思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	103	14.2	92	11.7	2.5
2 どちらかといえば思う	278	38.2	276	35.2	3.0
3 どちらともいえない	184	25.3	225	28.7	-3.4
4 どちらかといえば思わない	78	10.7	104	13.3	-2.6
5 思わない	64	8.8	73	9.3	-0.5
6 わからない	10	1.4	9	1.1	0.3
7 無回答	10	1.4	5	0.6	0.8
合 計	727	100.0	784	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて(以下「肯定的意見」という)52.4%(前年度46.9%、5.5ポイント増)、「思わない」「どちらかといえば思わない」があわせて(以下「否定的意見」という)19.5%(同22.6%、3.1ポイント減)、「どちらともいえない」は25.3%(同28.7%、3.4ポイント減)となった。

【問3】能代市を好きだと思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	153	21.0	140	17.9	3.1
2 どちらかといえば思う	280	38.5	288	36.7	1.8
3 どちらともいえない	187	25.7	232	29.6	-3.9
4 どちらかといえば思わない	52	7.2	64	8.2	-1.0
5 思わない	37	5.1	45	5.7	-0.6
6 わからない	9	1.2	9	1.1	0.1
7 無回答	9	1.2	6	0.8	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が59.5%(前年度54.6%、4.9ポイント増)、「否定的意見」が12.3%(同13.9%、1.6ポイント減)、「どちらともいえない」は25.7%(同29.6%、3.9ポイント減)となった。

【問4】公園や緑地の景観が維持されていると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	106	14.6	93	11.9	2.7
2 どちらかといえば思う	278	38.2	297	37.9	0.3
3 どちらともいえない	160	22.0	220	28.1	-6.1
4 どちらかといえば思わない	92	12.7	86	11.0	1.7
5 思わない	55	7.6	58	7.4	0.2
6 わからない	27	3.7	23	2.9	0.8
7 無回答	9	1.2	7	0.9	0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が52.8%(前年度49.8%、3.0ポイント増)、「否定的意見」が20.3%(同18.4%、1.9ポイント増)、「どちらともいえない」が22.0%(同28.1%、6.1ポイント減)となった。

【問5】子どもが地区でのびのびと育っていると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	78	10.7	54	6.9	3.8
2 どちらかといえば思う	232	31.9	256	32.7	-0.8
3 どちらともいえない	172	23.7	230	29.3	-5.6
4 どちらかといえば思わない	103	14.2	83	10.6	3.6
5 思わない	53	7.3	68	8.7	-1.4
6 わからない	79	10.9	86	11.0	-0.1
7 無回答	10	1.4	7	0.9	0.5
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が42.6%(前年度39.6%、3.0ポイント増)、「否定的意見」が21.5%(同19.3%、2.2ポイント増)、「どちらともいえない」が23.7%(同29.3%、5.6ポイント減)となった。

【問6】 中心市街地は活性化していると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	12	1.7	8	1.0	0.7
2 どちらかといえば思う	31	4.3	35	4.5	-0.2
3 どちらともいえない	103	14.2	106	13.5	0.7
4 どちらかといえば思わない	172	23.7	176	22.4	1.3
5 思わない	385	53.0	434	55.4	-2.4
6 わからない	15	2.1	15	1.9	0.2
7 無回答	9	1.2	10	1.3	-0.1
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が6.0% (前年度5.5%、0.5ポイント増)、「否定的意見」が76.7% (同77.8%、1.1ポイント減)、「どちらともいえない」が14.2% (同13.5%、0.7ポイント増)となった。

【問7】 米代川やきみまち阪、風の松原などの豊かな自然を他に誇れると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	162	22.3	147	18.8	3.5
2 どちらかといえば思う	242	33.3	284	36.2	-2.9
3 どちらともいえない	174	23.9	206	26.3	-2.4
4 どちらかといえば思わない	57	7.8	69	8.8	-1.0
5 思わない	67	9.2	60	7.7	1.5
6 わからない	18	2.5	14	1.8	0.7
7 無回答	7	1.0	4	0.5	0.5
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が55.6% (前年度55.0%、0.6ポイント増)、「否定的意見」が17.0% (前年度16.5%、0.5ポイント増)、「どちらともいえない」が23.9% (前年度26.3%、2.4ポイント減)となった。

【問8】 豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	96	13.2	84	10.7	2.5
2 どちらかといえば思う	193	26.5	190	24.2	2.3
3 どちらともいえない	198	27.2	259	33.0	-5.8
4 どちらかといえば思わない	99	13.6	128	16.3	-2.7
5 思わない	100	13.8	81	10.3	3.5
6 わからない	25	3.4	25	3.2	0.2
7 無回答	16	2.2	17	2.2	0.0
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が39.7% (前年度34.9%、4.8ポイント増)、「否定的意見」が27.4% (同26.6%、0.8ポイント増)、「どちらともいえない」が27.2% (同33.0%、5.8ポイント減)となった。

【問9】 バスケットを楽しむ環境があると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	43	5.9	49	6.3	-0.4
2 どちらかといえば思う	148	20.4	167	21.3	-0.9
3 どちらともいえない	185	25.4	196	25.0	0.4
4 どちらかといえば思わない	120	16.5	136	17.3	-0.8
5 思わない	146	20.1	152	19.4	0.7
6 わからない	79	10.9	81	10.3	0.6
7 無回答	6	0.8	3	0.4	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が26.3% (前年度27.6%、1.3ポイント減)、「否定的意見」が36.6% (同36.7%、0.1ポイント減)、「どちらともいえない」が25.4% (同25.0%、0.4ポイント増)となった。

【問10】 バスケットの街づくりに関わりたいと思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	18	2.5	24	3.1	-0.6
2 どちらかといえば思う	62	8.5	72	9.2	-0.7
3 どちらともいえない	182	25.0	201	25.6	-0.6
4 どちらかといえば思わない	125	17.2	153	19.5	-2.3
5 思わない	293	40.3	294	37.5	2.8
6 わからない	40	5.5	35	4.5	1.0
7 無回答	7	1.0	5	0.6	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が11.0%(前年度12.3%、1.3^ホ イト減)、「否定的意見」が57.5%(同57.0%、0.5^ホ イト増)、「どちらともいえない」が25.0%(同25.6%、0.6^ホ イト減)となった。

【問11】 身近で地域や仲間の集まりが形成されていると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	42	5.8	40	5.1	0.7
2 どちらかといえば思う	148	20.4	134	17.1	3.3
3 どちらともいえない	174	23.9	220	28.1	-4.2
4 どちらかといえば思わない	120	16.5	152	19.4	-2.9
5 思わない	147	20.2	158	20.2	0.0
6 わからない	90	12.4	77	9.8	2.6
7 無回答	6	0.8	3	0.4	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が26.2%(前年度22.2%、4.0^ホ イト増)、「否定的意見」が36.7%(同39.6%、2.9^ホ イト減)、「どちらともいえない」が23.9%(同28.1%、4.2^ホ イト減)となった。

【問12】 子育てを地域で支えあう雰囲気があると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	20	2.8	19	2.4	0.4
2 どちらかといえば思う	141	19.4	107	13.6	5.8
3 どちらともいえない	198	27.2	245	31.3	-4.1
4 どちらかといえば思わない	118	16.2	138	17.6	-1.4
5 思わない	115	15.8	141	18.0	-2.2
6 わからない	131	18.0	132	16.8	1.2
7 無回答	4	0.6	2	0.3	0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が22.2%(前年度16.0%、6.2^ホ イト増)、「否定的意見」が32.0%(同35.6%、3.6^ホ イト減)、「どちらともいえない」が27.2%(同31.3%、4.1^ホ イト減)となった。

【問13】 子どもを生み育てやすいと思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	37	5.1	23	2.9	2.2
2 どちらかといえば思う	121	16.6	138	17.6	-1.0
3 どちらともいえない	199	27.4	213	27.2	0.2
4 どちらかといえば思わない	124	17.1	136	17.3	-0.2
5 思わない	135	18.6	159	20.3	-1.7
6 わからない	103	14.2	112	14.3	-0.1
7 無回答	8	1.1	3	0.4	0.7
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が21.7%(前年度20.5%、1.2^ホ イト増)、「否定的意見」が35.7%(同37.6%、1.9^ホ イト減)、「どちらともいえない」が27.4%(同27.2%、0.2^ホ イト増)となった。

【問14】障がいのある人も社会参加できる環境が整っていると思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	19	2.6	15	1.9	0.7
2 どちらかといえば思う	91	12.5	88	11.2	1.3
3 どちらともいえない	197	27.1	240	30.6	-3.5
4 どちらかといえば思わない	129	17.7	134	17.1	0.6
5 思わない	110	15.1	136	17.3	-2.2
6 わからない	178	24.5	167	21.3	3.2
7 無回答	3	0.4	4	0.5	-0.1
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が15.1%(前年度13.1%、2.0ポイント増)、「否定的意見」が32.8%(同34.4%、1.6ポイント減)、「どちらともいえない」が27.1%(同30.6%、3.5ポイント減)となった。

【問15】「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定した考え方には反対だと思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	394	54.2	405	51.7	2.5
2 どちらかといえば思う	152	20.9	194	24.7	-3.8
3 どちらともいえない	100	13.8	110	14.0	-0.2
4 どちらかといえば思わない	26	3.6	18	2.3	1.3
5 思わない	31	4.3	25	3.2	1.1
6 わからない	19	2.6	29	3.7	-1.1
7 無回答	5	0.7	3	0.4	0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が75.1%(前年度76.4%、1.3ポイント減)、「否定的意見」が7.9%(同5.5%、2.4ポイント増)、「どちらともいえない」が13.8%(同14.0%、0.2ポイント減)となった。

【問16】地域活動のリーダー（自治会長・町内会長など）に女性が増えたらよいと思う。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	183	25.2	184	23.5	1.7
2 どちらかといえば思う	190	26.1	194	24.7	1.4
3 どちらともいえない	227	31.2	276	35.2	-4.0
4 どちらかといえば思わない	26	3.6	27	3.4	0.2
5 思わない	34	4.7	31	4.0	0.7
6 わからない	62	8.5	67	8.5	0.0
7 無回答	5	0.7	5	0.6	0.1
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が51.3%(前年度48.2%、3.1ポイント増)、「否定的意見」が8.3%(同7.4%、0.9ポイント増)、「どちらともいえない」が31.2%(同35.2%、4.0ポイント増)となった。

日ごろ心がけて(行って)いることについて

【問17】 限りある資源を大切にするため、紙類などを資源ごみに分別すること。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 心がけている	402	55.3	410	52.3	3.0
2 どちらかといえば心がけている	234	32.2	272	34.7	-2.5
3 どちらともいえない	49	6.7	66	8.4	-1.7
4 どちらかといえば心がけていない	16	2.2	17	2.2	0.0
5 心がけていない	12	1.7	15	1.9	-0.2
6 わからない	11	1.5	4	0.5	1.0
7 無回答	3	0.4	0	0.0	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「心がけている」「どちらかといえば心がけている」があわせて(以下「肯定的意見」という)87.5%(前年度87.0%、0.5ポイント増)、「心がけていない」「どちらかといえば心がけていない」があわせて(以下「否定的意見」という)3.9%(同4.1%、0.2ポイント減)、「どちらともいえない」が6.7%(同8.4%、1.7ポイント減)となった。

【問18】 災害など、もしもの場合に普段から備えること。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 心がけている	96	13.2	92	11.7	1.5
2 どちらかといえば心がけている	242	33.3	283	36.1	-2.8
3 どちらともいえない	203	27.9	222	28.3	-0.4
4 どちらかといえば心がけていない	109	15.0	128	16.3	-1.3
5 心がけていない	67	9.2	51	6.5	2.7
6 わからない	7	1.0	6	0.8	0.2
7 無回答	3	0.4	2	0.3	0.1
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が46.5%(前年度47.8%、1.3ポイント減)、「否定的意見」が24.2%(同22.8%、1.4ポイント増)、「どちらともいえない」が27.9%(同28.3%、0.4ポイント減)となった。

【問19】 自治会・町内会の行事や老人クラブ、ボランティア活動など市民活動へ参加すること。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 心がけている	49	6.7	57	7.3	-0.6
2 どちらかといえば心がけている	120	16.5	134	17.1	-0.6
3 どちらともいえない	178	24.5	176	22.4	2.1
4 どちらかといえば心がけていない	120	16.5	144	18.4	-1.9
5 心がけていない	225	30.9	239	30.5	0.4
6 わからない	30	4.1	30	3.8	0.3
7 無回答	5	0.7	4	0.5	0.2
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が23.2%(昨年度24.4%、1.2ポイント減)、「否定的意見」が47.4%(同48.9%、1.5ポイント減)、「どちらともいえない」が24.5%(同22.4%、2.1ポイント増)となった。

【問20】 知識や特技を地区活動や行事で発揮すること。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 心がけている	23	3.2	20	2.6	0.6
2 どちらかといえば心がけている	61	8.4	72	9.2	-0.8
3 どちらともいえない	186	25.6	204	26.0	-0.4
4 どちらかといえば心がけていない	124	17.1	157	20.0	-2.9
5 心がけていない	281	38.7	279	35.6	3.1
6 わからない	46	6.3	44	5.6	0.7
7 無回答	6	0.8	8	1.0	-0.2
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が11.6%(前年度11.8%、0.2ポイント減)、「否定的意見」が55.8%(同55.6%、0.2ポイント増)、「どちらともいえない」が25.6%(同26.0%、0.4ポイント減)となった。

【問21】地域の伝統行事、祭りや七夕、民俗芸能などへの参加または見に行ったことがあるか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 ある	492	67.7	542	69.1	-1.4
2 ない	103	14.2	120	15.3	-1.1
3 無回答	132	18.2	122	15.6	2.6
合 計	727	100.0	784	100.0	

「ある」が67.7%（前年度69.1%、1.4ポイント減）、「ない」が14.2%（同15.3%、1.1ポイント減）となった。

情報通信機器等の利用状況について

【問22】パソコン

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 利用している	389	53.5	407	51.9	1.6
2 利用していないが今後利用したい	77	10.6	110	14.0	-3.4
3 利用していないし今後も利用する予定がない	236	32.5	246	31.4	1.1
4 無回答	25	3.4	21	2.7	0.7
合 計	727	100.0	784	100.0	

「利用している」「利用していないが今後利用したい」があわせて（以下「肯定的意見」という）64.1%（前年度65.9%、1.8ポイント減）、「利用していないし今後も利用する予定がない」が（以下「否定的意見」という）32.5%（同31.4%、1.1ポイント増）となった。

【問23】タブレット端末

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 利用している	241	33.1	240	30.6	2.5
2 利用していないが今後利用したい	134	18.4	176	22.4	-4.0
3 利用していないし今後も利用する予定がない	317	43.6	335	42.7	0.9
4 無回答	35	4.8	33	4.2	0.6
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が51.5%（前年度53.0%、1.5ポイント減）、「否定的意見」が43.6%（同42.7%、0.9ポイント増）となった。

【問24】スマートフォン

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 利用している	650	89.4	678	86.5	2.9
2 利用していないが今後利用したい	22	3.0	36	4.6	-1.6
3 利用していないし今後も利用する予定がない	45	6.2	59	7.5	-1.3
4 無回答	10	1.4	11	1.4	0.0
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が92.4%（前年度91.1%、1.3ポイント増）、「否定的意見」が6.2%（同7.5%、1.3ポイント減）となった。

【問25】スマートフォンを除く携帯電話
（いわゆるガラケー）

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 利用している	59	8.1	92	11.7	-3.6
2 利用していないが今後利用したい	14	1.9	19	2.4	-0.5
3 利用していないし今後も利用する予定がない	607	83.5	618	78.8	4.7
4 無回答	47	6.5	55	7.0	-0.5
合 計	727	100.0	784	100.0	

「肯定的意見」が10.0%（前年度14.1%、4.1ポイント減）、「否定的意見」が83.5%（同78.8%、4.7ポイント増）となった。

食育について

【問26】「食育」に関心があるか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 関心がある	255	35.1	241	30.7	4.4
2 どちらかといえば関心がある	315	43.3	349	44.5	-1.2
3 どちらかといえば関心はない	94	12.9	127	16.2	-3.3
4 関心はない	59	8.1	65	8.3	-0.2
5 無回答	4	0.6	2	0.3	0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」があわせて78.4%（前年度75.2%、3.2ポイント増）、「どちらかといえば関心はない」「関心はない」があわせて21.0%（同24.5%、3.5ポイント減）となった。

【問27】食事の食べ残しを減らす心がけや工夫をしているか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 心がけや工夫をしている	307	42.2	304	38.8	3.4
2 どちらかといえば心がけや工夫をしている	338	46.5	391	49.9	-3.4
3 どちらかといえば心がけや工夫はしていない	47	6.5	69	8.8	-2.3
4 心がけや工夫はしていない	32	4.4	20	2.6	1.8
5 無回答	3	0.4	0	0.0	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「心がけや工夫をしている」「どちらかといえば心がけや工夫をしている」があわせて88.7%（前年度88.7%、増減なし）、「どちらかといえば心がけや工夫はしていない」「心がけや工夫はしていない」があわせて10.9%（同11.4%、0.5ポイント減）となった。

生ごみ・資源ごみについて

【問28】生ごみの資源化に取り組んでいるか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 取り組んでいる	95	13.1	94	12.0	1.1
2 今後、取り組む予定である	18	2.5	17	2.2	0.3
3 今後、説明会などの機会があれば取り組んでみたい	107	14.7	107	13.6	1.1
4 取り組んでいない	445	61.2	514	65.6	-4.4
5 関心はない	59	8.1	52	6.6	1.5
6 無回答	3	0.4	0	0.0	0.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「取り組んでいる」「今後、取り組む予定である」「今後、説明会などの機会があれば取り組んでみたい」があわせて30.3%（前年度27.8%、2.5ポイント増）、「取り組んでいない」「関心はない」があわせて69.3%（同72.2%、2.9ポイント減）となった。

【問29】家庭で不要となった資源ごみ(紙類、缶類、びん類など)は、どこに出しているか。

(該当する番号すべてに○)

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	各自治会(町内会)内に設置されている資源ごみ回収ステーションへ出している	532	73.2	599	76.4	-3.2
2	市役所(裁判所裏)または各地域センター前に設置されている資源ごみ回収拠点へ出している	234	32.2	214	27.3	4.9
3	民間事業者またはスーパーなどに設置されている資源ごみ回収ボックスへ出している	336	46.2	380	48.5	-2.3
4	その他	18	2.5	13	1.7	0.8
5	無回答	3	0.4	2	0.3	0.1
合 計		1,123	154.5	1,208	154.2	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「1. 各自治会(町内会)内に設置されている資源ごみ回収ステーションへ出している」(前年度1位)で73.2%(前年度76.4%、3.2ポイント減)、2位は「3. 民間事業者またはスーパーなどに設置されている資源ごみ回収ボックスへ出している」(同2位)で46.2%(同48.5%、2.3ポイント減)、3位は「2. 市役所(裁判所裏)または各地域センター前に設置されている資源ごみ回収拠点へ出している」(同3位)で32.2%(同27.3%、4.9ポイント増)となった。

カーボンニュートラル・デコ活について

【問30】「カーボンニュートラル」を知っているか。

		R 7 年度回答	
		回答数	割 合
1	内容まである程度知っている	135	18.6
2	言葉は知っている(聞いたことがある)が、内容まではよくわからない	416	57.2
3	知らなかった(聞いたことがない)	168	23.1
4	無回答	8	1.1
合 計		727	100.0

《R 7 新規調査》

「内容まである程度知っている」が18.6%、「言葉は知っている(聞いたことがある)が、内容まではよくわからない」が57.2%、「知らなかった(聞いたことがない)」が23.1%となった。

【問31】「デコ活」を知っているか。

		R 7 年度回答	
		回答数	割 合
1	内容まである程度知っている	44	6.1
2	言葉は知っている(聞いたことがある)が、内容まではよくわからない	235	32.3
3	知らなかった(聞いたことがない)	442	60.8
4	無回答	6	0.8
合 計		727	100.0

《R 7 新規調査》

「内容まである程度知っている」が6.1%、「言葉は知っている(聞いたことがある)が、内容まではよくわからない」が32.3%、「知らなかった(聞いたことがない)」が60.8%となった。

あなたご自身のことについて

【問32】現在、たばこを吸っているか。(20歳以上の方のみ対象)

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	吸っている	141	19.4	150	19.1	0.3
2	以前は吸っていたが今は吸っていない	235	32.3	229	29.2	3.1
3	吸ったことがない	342	47.0	374	47.7	-0.7
4	無回答	9	1.2	31	4.0	-2.8
合 計		727	100.0	784	100.0	

「吸っている」が19.4%(前年度19.1%、0.3ポイント増)、「以前は吸っていたが今は吸っていない」が32.3%(同29.2%、3.1ポイント増)、「吸ったことがない」が47.0%(同47.7%、0.7ポイント減)となった。

【問33】 あなたのからだの健康状態は。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 健康である	143	19.7	138	17.6	2.1
2 どちらかといえば健康である	300	41.3	315	40.2	1.1
3 どちらともいえない	132	18.2	177	22.6	-4.4
4 どちらかといえば健康でない	86	11.8	95	12.1	-0.3
5 健康でない	49	6.7	41	5.2	1.5
6 わからない	11	1.5	9	1.1	0.4
7 無回答	6	0.8	9	1.1	-0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「健康である」「どちらかといえば健康である」があわせて61.0%（前年度57.8%、3.2^ポ イト増）、「健康でない」「どちらかといえば健康でない」があわせて18.5%（同17.3%、1.2^ポ イト増）、「どちらともいえない」が18.2%（同22.6%、4.4^ポ イト減）となった。

【問34】 あなたの心の健康状態は。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 健康である	160	22.0	179	22.8	-0.8
2 どちらかといえば健康である	289	39.8	274	34.9	4.9
3 どちらともいえない	163	22.4	186	23.7	-1.3
4 どちらかといえば健康でない	61	8.4	68	8.7	-0.3
5 健康でない	27	3.7	46	5.9	-2.2
6 わからない	19	2.6	18	2.3	0.3
7 無回答	8	1.1	13	1.7	-0.6
合 計	727	100.0	784	100.0	

「健康である」「どちらかといえば健康である」があわせて61.8%（前年度57.7%、4.1^ポ イト増）、「健康でない」「どちらかといえば健康でない」があわせて12.1%（同14.6%、2.5^ポ イト減）、「どちらともいえない」が22.4%（同23.7%、1.3^ポ イト減）となった。

【問35】 どれくらいの頻度で運動・スポーツをしているか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 ほとんど毎日	132	18.2	143	18.2	0.0
2 週3回くらい	101	13.9	98	12.5	1.4
3 週2回くらい	75	10.3	65	8.3	2.0
4 週1回くらい	88	12.1	96	12.2	-0.1
5 月1～3回くらい	60	8.3	81	10.3	-2.0
6 年3～4回くらい	20	2.8	23	2.9	-0.1
7 年1～2回くらい	16	2.2	22	2.8	-0.6
8 まったくしない	229	31.5	239	30.5	1.0
9 無回答	6	0.8	17	2.2	-1.4
合 計	727	100.0	784	100.0	

「ほとんど毎日」から「週1回」まであわせて54.5%（前年度51.2%、3.3^ポ イト増）、「月1～3回」が8.3%（同10.3%、2.0^ポ イト減）、「年1～4回」が5.0%（同5.7%、0.7^ポ イト減）となった。

生涯学習・社会教育について

【問36】 過去1年間に生涯学習を行ったか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 行ったことがある	163	22.4	191	24.4	-2.0
2 行ったことがない	555	76.3	583	74.4	1.9
3 無回答	9	1.2	10	1.3	-0.1
合 計	727	100.0	784	100.0	

「行ったことがある」が22.4%（前年度24.4%、2.0^ポ イト減）、「行ったことがない」が76.3%（同74.4%、1.9^ポ イト増）となった。

【問37】 前問で[1]と答えた方。生涯学習で得た知識や技能をどのように生かしているか。

(該当する番号すべてに○)

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 講座などの講師や指導	19	11.7	19	9.9	1.8
2 ボランティア活動	45	27.6	46	24.1	3.5
3 グループ活動	39	23.9	29	15.2	8.7
4 地域活動への参加（地区行事など）	49	30.1	49	25.7	4.4
5 子育て支援	10	6.1	9	4.7	1.4
6 健康づくり	44	27.0	56	29.3	-2.3
7 学校や子どもへの支援（学校支援ボランティア・体験活動の支援など）	22	13.5	24	12.6	0.9
8 発表会などへの出演・文化祭などへの作品展示	21	12.9	16	8.4	4.5
9 仕事や就職	43	26.4	43	22.5	3.9
10 資格取得	22	13.5	22	11.5	2.0
11 地域の課題や社会問題の解決	16	9.8	16	8.4	1.4
12 生かしていない	15	9.2	22	11.5	-2.3
13 その他	7	4.3	6	3.1	1.2
14 無回答	0	0.0	2	1.0	-1.0
合 計	352	216.0	359	187.9	

※構成比は、前問で[1]と答えた163人に対する割合

1位は「4. 地域活動への参加（地区行事など）」（前年度2位）で30.1%、2位は「2. ボランティア活動」（同3位）で27.6%、3位は「6. 健康づくり」（同1位）で27.0%となった。

【問38】 問34で[2]と答えた方。生涯学習を行わなかった理由は。（該当する番号すべてに○）

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった	105	18.9	102	17.5	1.4
2 自分の求める内容が見つからなかった	76	13.7	93	16.0	-2.3
3 身近で行える生涯学習に関する情報がなかった	70	12.6	78	13.4	-0.8
4 時間的に余裕がなかった	221	39.8	262	44.9	-5.1
5 費用が高かった	18	3.2	21	3.6	-0.4
6 一緒にできる仲間がいなかった	76	13.7	81	13.9	-0.2
7 新型コロナウイルス感染症の影響で自粛した	16	2.9	51	8.7	-5.8
8 生涯学習を行う必要性を感じなかった	65	11.7	55	9.4	2.3
9 関心がなかった	244	44.0	250	42.9	1.1
10 その他	33	5.9	26	4.5	1.4
11 無回答	13	2.3	5	0.9	1.4
合 計	937	168.7	1,024	175.7	

※構成比は、問34で[2]と答えた555人に対する割合

1位は「9. 関心がなかった」（前年度2位）で44.0%、2位は「4. 時間的に余裕がなかった」（同1位）で39.8%、3位は「1. 身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった」（同3位）で18.9%となった。

【問39】 今後、参加したいと思う講座は。(該当する番号すべてに○)

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	教養	100	13.8	101	12.9	0.9
2	社会問題	50	6.9	41	5.2	1.7
3	健康	182	25.0	187	23.9	1.1
4	スポーツ・レクリエーション	173	23.8	182	23.2	0.6
5	育児・教育	52	7.2	64	8.2	-1.0
6	仕事に役立つ知識や技能	94	12.9	130	16.6	-3.7
7	地域活動・まちづくり	77	10.6	66	8.4	2.2
8	学習成果の発表やボランティア活動	11	1.5	18	2.3	-0.8
9	生活に役立つ技能	136	18.7	180	23.0	-4.3
10	パソコンやインターネット	91	12.5	109	13.9	-1.4
11	参加しようと思わない	239	32.9	248	31.6	1.3
12	その他	17	2.3	22	2.8	-0.5
13	無回答	24	3.3	22	2.8	0.5
合 計		1,246	171.4	1,370	174.8	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「11. 参加しようと思わない」(前年度1位)で32.9%、2位は「3. 健康」(同2位)で25.0%、3位は「4. スポーツ・レクリエーション」(同3位)で23.8%となった。

【問40】 生涯学習に関する情報の入手方法は。(該当する番号すべてに○)

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	広報のしろ	445	61.2	482	61.5	-0.3
2	公民館などの施設の窓口	26	3.6	30	3.8	-0.2
3	各施設のチラシやパンフレット	72	9.9	76	9.7	0.2
4	自治会・町内会の回覧	136	18.7	151	19.3	-0.6
5	新聞やテレビ・ラジオ	161	22.1	185	23.6	-1.5
6	ホームページやメール、SNS	86	11.8	78	9.9	1.9
7	生涯学習奨励員や市職員	7	1.0	4	0.5	0.5
8	家族や知人	108	14.9	71	9.1	5.8
9	情報を得ていない	174	23.9	186	23.7	0.2
10	その他	9	1.2	6	0.8	0.4
11	無回答	12	1.7	20	2.6	-0.9
合 計		1,236	170.0	1,289	164.5	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「1. 広報のしろ」(前年度1位)で61.2%、2位は「9. 情報を得ていない」(同2位)で23.9%、3位は「5. 新聞やテレビ・ラジオ」(同3位)で22.1%となった。

【問41】 青少年教育で取り組むべきものは。（該当する番号すべてに○）

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	明るく円満な家庭を心がけ、子どもに関心を持つこと	249	34.3	256	32.7	1.6
2	家庭でのしつけや教育の充実	181	24.9	220	28.1	-3.2
3	声掛け運動やあいさつ運動の推進	245	33.7	240	30.6	3.1
4	地域の奉仕活動や行事への参加の呼びかけ	148	20.4	148	18.9	1.5
5	喫煙・飲酒・薬物乱用などの防止教育の充実	141	19.4	147	18.8	0.6
6	成人向けの雑誌、DVDなど地域の環境浄化	40	5.5	57	7.3	-1.8
7	インターネット・スマートフォンのフィルタリング普及の啓発	150	20.6	144	18.4	2.2
8	SNSやネット利用に伴うトラブルを防ぐための情報モラル教育の推進	285	39.2	312	39.8	-0.6
9	青少年関係団体（子ども会・少年保護育成委員会など）の育成・援助	77	10.6	90	11.5	-0.9
10	不登校・ニート・ひきこもりからの立ち直りの支援	217	29.8	252	32.1	-2.3
11	体験活動（自然・文化）の推進	215	29.6	195	24.9	4.7
12	わからない	124	17.1	132	16.8	0.3
13	その他	18	2.5	13	1.7	0.8
14	無回答	4	0.6	22	2.8	-2.2
合 計		2,094	288.2	2,228	284.4	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「8. SNSやネット利用に伴うトラブルを防ぐための情報モラル教育の推進」（前年度1位）で39.2%、2位は「1. 明るく円満な家庭を心がけ、子どもに関心を持つこと」（同2位）で34.3%、3位は「3. 声掛け運動やあいさつ運動の推進」（同4位）で33.7%となった。

読書について

【問42】 読書は好きか。

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	好き	192	26.4	194	24.7	1.7
2	どちらかといえば好き	237	32.6	283	36.1	-3.5
3	どちらかといえば好きではない	181	24.9	180	23.0	1.9
4	好きではない	109	15.0	110	14.0	1.0
5	無回答	8	1.1	17	2.2	-1.1
合 計		727	100.0	784	100.0	

「好き」「どちらかといえば好き」があわせて59.0%（前年度60.8%、1.8ポイント減）、「好きではない」「どちらかといえば好きではない」があわせて39.9%（同37.0%、2.9ポイント増）となった。

【問43】 1日に30分以上（または1週間で3時間程度）読書をしているか。

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	している	71	9.8	84	10.7	-0.9
2	どちらかといえばしている	117	16.1	115	14.7	1.4
3	どちらかといえばしていない	161	22.1	200	25.5	-3.4
4	していない	366	50.3	369	47.1	3.2
5	無回答	12	1.7	16	2.0	-0.3
合 計		727	100.0	784	100.0	

「している」「どちらかといえばしている」があわせて25.9%（前年度25.4%、0.5ポイント増）、「していない」「どちらかといえばしていない」があわせて72.4%（同72.6%、0.2ポイント減）となった。

【問44】前問で[3]もしくは[4]と答えた方。読書をしていない理由は。(2つまで)

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 仕事が忙しい	171	32.4	223	39.2	-6.8
2 家事・育児・介護が忙しい	81	15.4	108	19.0	-3.6
3 読書以外に興味があり、その活動が忙しい	152	28.8	156	27.4	1.4
4 近くに図書館や書店がない	17	3.2	5	0.9	2.3
5 視力が衰えたため	146	27.7	152	26.7	1.0
6 読書したいと思わない	163	30.9	156	27.4	3.5
7 その他	22	4.2	30	5.3	-1.1
8 無回答	3	0.6	4	0.7	-0.1
合 計	755	143.2	834	146.6	

※構成比は、前問で[3]もしくは[4]と答えた527人に対する割合

1位は「1. 仕事が忙しい」(前年度1位)で32.4%、2位は「6. 読書したいと思わない」(同2位)で30.9%、3位は「3. 読書以外に興味があり、その活動が忙しい」(同2位)で28.8%となった。

公共交通について

【問45】市内を運行する公共交通の普段の利用における満足度は。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 満足	32	4.4	30	3.8	0.6
2 やや満足	84	11.6	65	8.3	3.3
3 どちらともいえない	139	19.1	128	16.3	2.8
4 やや不満	71	9.8	99	12.6	-2.8
5 不満	115	15.8	104	13.3	2.5
6 わからない	259	35.6	315	40.2	-4.6
7 無回答	27	3.7	43	5.5	-1.8
合 計	727	100.0	784	100.0	0.0

1位は「6. わからない」(前年度1位)で35.6%、2位は「3. どちらともいえない」(同2位)で19.1%、3位は「5. 不満」(同3位)で15.8%となった。

道の駅について

【問46】この1年間に、道の駅ふたついを利用したか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 利用した	508	69.9	543	69.3	0.6
2 利用していない	213	29.3	227	29.0	0.3
3 無回答	6	0.8	14	1.8	-1.0
合 計	727	100.0	784	100.0	

「利用した」が69.9% (前年度69.3%、0.6ポイント増)、「利用していない」が29.3% (前年度29.0%、0.3ポイント増)となった。

【問47】前問で[1]と答えた方。道の駅ふたついで利用したコーナーは。

(該当する番号すべてに○)

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 産直・お土産コーナー	424	83.5	437	80.5	3.0
2 レストラン	172	33.9	156	28.7	5.2
3 軽食コーナー	257	50.6	280	51.6	-1.0
4 トイレ	398	78.3	392	72.2	6.1
5 歴史・民俗資料コーナー	115	22.6	112	20.6	2.0
6 キッズコーナー	63	12.4	82	15.1	-2.7
7 3x3 バスケットボールコート	10	2.0	12	2.2	-0.2
8 ドッグラン	21	4.1	18	3.3	0.8
9 散策路	53	10.4	62	11.4	-1.0
10 カヌー体験	13	2.6	12	2.2	0.4
11 その他	4	0.8	5	0.9	-0.1
12 無回答	5	1.0	0	0.0	1.0
合 計	1,535	302.2	1,568	288.7	

※構成比は、回答者508人に対する割合

1位は「1. 産直・お土産コーナー」(前年度1位)で83.5%、2位は「4. トイレ」(同2位)で78.3%、3位は「3. 軽食コーナー」(同3位)で50.6%となった。

【問48】道の駅ふたつへの意見(主なもの)

肯定的意見

トイレがきれいで気持ちがいい。

室内のキッズスペースがあって良い。

食事がおいしい。

否定的意見

レストランのメニューを改善すべき。

駐車場が狭くて停められないときがある。

産直で販売している商品の値段が高い。

街路樹について

【問49】街路樹の将来像について一番近い考えは。

	R 7 年度回答		《 R 7 新規調査 》 順位
	回答数	割 合	
1 街路樹を増やす	104	14.3	3
2 街路樹を減らす	75	10.3	4
3 現状維持	393	54.1	1
4 特にない	142	19.5	2
5 無回答	13	1.8	5
合 計	727	100.0	

1位は「3. 現状維持」で54.1%、2位は「4. 特にない」で19.5%、3位は「1. 街路樹を増やす」で14.3%となった。

【問50】住まい環境について。

	R 7 年度回答		《 R 7 新規調査 》 順位
	回答数	割 合	
1 街路樹が家の前にある	60	8.3	3
2 街路樹が家の前にはないが近くにある	253	34.8	2
3 街路樹は近くにない	403	55.4	1
4 無回答	11	1.5	4
合 計	727	100.0	

1位は「3. 街路樹は近くにない」で55.4%、2位は「2. 街路樹が家の前にはないが近くにある」で34.8%、3位は「1. 街路樹が家の前にある」で8.3%となった。

【問51】 街路樹の良いところは。 (該当する番号すべてに○)		R 7 年度回答		《 R 7 新規調査 》
		回答数	割 合	順位
1	夏に木陰ができて涼しい	270	37.1	3
2	花や新緑、紅葉で季節を感じる	422	58.0	1
3	街路樹のある景観が美しい	286	39.3	2
4	地域のシンボルになっている	38	5.2	9
5	自動車と歩行者が分離されて安心できる	123	16.9	5
6	生き物の生息空間になっている	46	6.3	8
7	ヒートアイランド対策になっている	68	9.4	6
8	火災時の延焼を防いでくれる	29	4.0	10
9	音や風などを遮ってくれる	48	6.6	7
10	特にない	133	18.3	4
11	その他	12	1.7	11
12	無回答	12	1.7	11
合 計		1,487	204.5	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「2. 花や新緑、紅葉で季節を感じる」で58.0%、2位は「3. 街路樹のある景観が美しい」で39.3%、3位は「1. 夏に木陰ができて涼しい」で37.1%となった。

【問52】 街路樹で問題だと思うところは。 (該当する番号すべてに○)		R 7 年度回答		《 R 7 新規調査 》
		回答数	割 合	順位
1	落ち葉の清掃が大変、落ち葉で雨樋などが詰まる	425	58.5	1
2	毛虫などの害虫、ムクドリがたくさん集まる	298	41.0	2
3	枝などに当たり歩きにくい	51	7.0	7
4	木の根で歩道に段差ができて歩きにくい	78	10.7	5
5	街路樹で交差点の見通しが悪い	168	23.1	3
6	倒木の危険性があり怖い	70	9.6	6
7	木の枝を切りすぎていて見た目が悪い	33	4.5	9
8	紅葉しない樹木・花が咲かない樹木なので季節を感じられない	36	5.0	8
9	特にない	143	19.7	4
10	その他	33	4.5	9
11	無回答	22	3.0	11
合 計		1,357	186.6	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「1. 落ち葉の清掃が大変、落ち葉で雨樋などが詰まる」で58.5%、2位は「2. 毛虫などの害虫、ムクドリがたくさん集まる」で41.0%、3位は「5. 街路樹で交差点の見通しが悪い」で23.1%となった。

市政について

【問53】 市政情報をどのような方法で得ているか。		R 7 年度回答		R 6 年度回答		
		回答数	割 合	回答数	割 合	増 減
1	広報のしろ	603	82.9	489	62.4	20.5
2	広報のしろ以外の市発行の印刷物	65	8.9	21	2.7	6.2
3	ホームページ	82	11.3	41	5.2	6.1
4	フェイスブック、ツイッターなど	41	5.6	19	2.4	3.2
5	新聞	332	45.7	164	20.9	24.8
6	フリーペーパー	60	8.3	11	1.4	6.9
7	その他	28	3.9	21	2.7	1.2
8	無回答	20	2.8	18	2.3	0.5
合 計		1,231	100.0	784	100.0	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「1. 広報のしろ」(前年度1位)で82.9%(前年度62.4%、20.5ポイント増)、2位は「5. 新聞」(同2位)で45.7%(同20.9%、24.8ポイント増)、3位は「3. ホームページ」(同3位)で11.3%(同5.2%、6.1ポイント増)となった。

【問54】市の財政状況などについて情報提供が行われていると思うか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	89	12.2	68	8.7	3.5
2 どちらかといえば思う	207	28.5	201	25.6	2.9
3 どちらともいえない	120	16.5	146	18.6	-2.1
4 どちらかといえば思わない	57	7.8	75	9.6	-1.8
5 思わない	56	7.7	66	8.4	-0.7
6 わからない	182	25.0	218	27.8	-2.8
7 無回答	16	2.2	10	1.3	0.9
合 計	727	100.0	784	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて40.7%(前年度34.3%、6.4ポイント増)、「どちらかといえば思わない」「思わない」があわせて15.5%(同18.0%、2.5ポイント減)、「どちらともいえない」が16.5%(同18.6%、2.1ポイント減)となった。

【問55】市職員は日ごろ仕事をよくやっていると思うか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思う	184	25.3	184	23.5	1.8
2 どちらかといえば思う	251	34.5	230	29.3	5.2
3 どちらともいえない	91	12.5	134	17.1	-4.6
4 どちらかといえば思わない	20	2.8	36	4.6	-1.8
5 思わない	32	4.4	34	4.3	0.1
6 わからない	141	19.4	160	20.4	-1.0
7 無回答	8	1.1	6	0.8	0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて59.8%(前年度52.8%、7.0ポイント増)、「どちらかといえば思わない」「思わない」が7.2%(同8.9%、1.7ポイント減)、「どちらともいえない」が12.5%(同17.1%、4.6ポイント減)となった。

【問56】市職員の窓口や電話での対応（挨拶、応対、服装など）をどう感じるか。

	R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 良い	246	33.8	253	32.3	1.5
2 どちらかといえば良い	257	35.4	253	32.3	3.1
3 どちらともいえない	94	12.9	111	14.2	-1.3
4 どちらかといえば良くない	23	3.2	32	4.1	-0.9
5 良くない	15	2.1	24	3.1	-1.0
6 わからない	84	11.6	105	13.4	-1.8
7 無回答	8	1.1	6	0.8	0.3
合 計	727	100.0	784	100.0	

「良い」「どちらかといえば良い」があわせて69.2%(前年度64.6%、4.6ポイント増)、「どちらかといえば良くない」「良くない」があわせて5.3%(前年度7.2%、1.9ポイント減)、「どちらともいえない」が12.9%(前年度14.2%、1.3ポイント減)となった。

【問57】市議会に対してどのようなことを期待するか。(2つまで)

		R 7 年度回答		R 6 年度回答		増 減
		回答数	割 合	回答数	割 合	
1	条例や予算等の内容が適正か審議する	145	19.9	142	18.1	1.8
2	行政の事務が公正に行われているかチェックする	104	14.3	103	13.1	1.2
3	市政の発展に資する政策を提案する	202	27.8	203	25.9	1.9
4	議会活動に関する情報提供を充実する	61	8.4	76	9.7	-1.3
5	市民の意見を広く聴く取り組みを充実する	316	43.5	375	47.8	-4.3
6	特にない	209	28.7	220	28.1	0.6
7	その他	15	2.1	12	1.5	0.6
8	無回答	17	2.3	35	4.5	-2.2
合 計		1,069	147.0	1,166	148.7	

※構成比は、回答者727人に対する割合

1位は「5. 市民の意見を広く聴く取り組みを充実する」(前年度1位)で43.5%、2位は「6. 特にない」(同2位)で28.7%、3位は「3. 市政の発展に資する政策を提案する」(同3位)で27.8%となった。